

第6回「欧州政策パネル」(オンライン開催)

ポストメルケルの行方:ドイツ総選挙と内外の影響 開催のご案内

当フォーラムは、日本にとって戦略的に重要な地域である欧州について、最新かつ正確な情報を収集分析し、その成果を発信する機会として「欧州政策パネル」を組織しましたが、今回、その第6回目の「パネル」(一般公開)を以下要領で開催いたしますので、ご案内申し上げます。

9月26日投開票となるメルケル独首相の後任を決める連邦議会選挙(総選挙)まで1カ月を切りました。これまで16年にわたって政権を率いたメルケル首相は今回の総選挙に出馬せず、政界を引退します。その意味で、今回の選挙はメルケル首相の後継を選ぶ選挙ということで、非常に大きな意味を持つこととなります。しかしながら、与党第1党の支持率が低迷するなど選挙戦は波乱含みとなっており、選挙後のドイツと欧州連合(EU)の行方に国内外の注目が集まっております。

そこで、今次パネルでは、渡邊啓貴帝京大学教授、中村登志哉名古屋大学教授、伊藤武東京大学教授など日本を代表する欧州の政治経済の専門家等が一堂に会し、縦横に議論を交わします。また、今回、メディアから、五井憲子共同通信社編集委員、刀裨館久雄日本経済研究センター研究主幹および三好範英読売新聞編集委員の3名にリードコメンテーターをお引き受けいただきましたこと、申し添えます。

つきましては、ご出席希望の方は、以下項目に必要な事項をご記入の上、10月6日(水)までにEメール(jfir@jfir.or.jp)にて当フォーラム事務局宛(担当:高畑)にその旨をご返信ください。皆さまからのご応募をお待ちいたしております。



1. 日時: 2021年10月8日(金) 13時から15時まで (ZOOM 開室は12時50分から)
2. 開催形式: オンライン形式 (ZOOM) を予定
3. 参加費: 無料
4. プログラム案

議長: 渡邊啓貴教授

基調報告: 中村登志哉教授

コメントA: 五井憲子氏、コメントB: 三好範英氏、コメントC: 刀裨館久雄氏

自由討論: 参加者全員 (本パネルメンバー等含む)

5. 参加申込方法: web フォーム (http://www.gfj.jp/-/app_211008.html ※上 QR コード) からアクセスするか、または、下記「出席回答用紙」に必要事項を必ずご記入の上、メール (jfir@jfir.or.jp) にて、**10月6日(水)** までにお申し込み下さい。お申込みいただいた皆様には、会合前日までにメールにて、Zoom 参加 URL、パスワード等の詳細を送信いたします。



出席回答用紙 (第6回「欧州政策パネル」)

送信先: グローバル・フォーラム (担当: 高畑)

出席します

御芳名

御肩書

E-mail